

# 現場説明書

- 1 工事名 令和元年度 大津地区護岸築造工事  
2 監督員 港湾部 港湾建設課

## 説明事項

### 1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

### 2. 契約の保証について

契約の保証 要 ~~不要~~

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- 契約保証金の納付を証する領収書
- 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、市長が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

### 3. 前払金について

前払金 する ~~しない~~

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

### 4. 中間前払金について

中間前払金 する ~~しない~~

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

### 5. 部分払について

部分払 する(一回以内) ~~しない~~

### 6. ~~継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について~~

- (1) ~~継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度( 年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第2年度( 年度)	%	支払限度額・請負代金額の %
第3年度( 年度)	%	支払限度額・請負代金額の %

- (2) ~~各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

## 7. 契約に関する事項について

### (1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあっては、別冊とすること。

### (2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 ~~要提出(契約締結後7日以内)~~  
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)  
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
  - ・ 施工体制台帳
  - ・ 施工体系図
  - ・ 再下請負通知書 (再下請負の発注がある場合)
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

### (3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

### (4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 あり ~~なし~~
- イ 貸 与 品 ~~あり~~ なし

### (5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

### (6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

### (7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 ~~あり~~ なし

### (8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 ~~あり~~ なし

## 8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

## 9. コリンスの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

## 10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。  
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評価において考慮される事となる。

## 11. 施工計画書の提出について

### (1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事

イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事

ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

### (2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

### (3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

### (4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

## 12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

### (1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

### (2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

## 13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

## 14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

## 15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

## 16. 技術的事項について（別紙）

# 特記仕様書

## 1 工事件名

令和元年度 大津地区護岸築造工事

## 2 工事概要

『港湾（海上）工事』

護岸 L= 38.1 m

基礎工 L= 50.2 m

本体工 L= 38.1 m

被覆・根固工 L= 39.6 m

裏込工 L= 45.4 m

裏埋工 L=143.7 m

構造物撤去工 1式

仮設工 1式

付帯工 1式

## 3 施工場所

横須賀市三春町4丁目地先

## 4 工期（180日間）

自 平成 年 月 日

至 平成 年 月 日

## 5 工事仕様

本特記仕様書に定めのない事項については、「港湾工事共通仕様書（社団法人 日本港湾協会発行）」及び「神奈川県土木工事共通仕様書」によるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

ただし、使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。

なお、特記仕様書を最優先するものとする。

## 6 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立会いの上、港湾建設課の実施する下検査を受けなければならない。

## 7 工事基準面について

本工事の工事基準面は、東京湾平均海面-1.020mとする。

## 8 許可申請書について

(1) 本工事は、横須賀港長へ「工事許可申請書」の提出が必要である。

(2) 工事施工上必要な官公署、その他機関に対する手続き及び交渉等は、本市が折衝にあたる必要があると認める以外は、請負者が連絡を取り十分な協調を保つとともに、工事現場付近の市民に対する周知を行うこと。

## 9 工事コストの表示について

当初請負金額 1,000 万円以上の工事においては、工事標示看板に工事費として当初請負金額（万円単位）を表示すること。ただし、変更契約時に看板の工事費表示を変更する必要はない。記載例「工事費 1 億 2,500 万円」

## 10 施工管理について

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、日本港湾協会発行の「港湾工事共通仕様書（最新版）」及び神奈川県発行の「土木工事施工管理基準（最新版）」によるものとし、監督員の指示に従い施工管理を行うものとする。ただし、使用材料等の基準が改正されたときは、新基準に基づくものとする。

## 11 法定外の労災保険について

本工事の現場管理費には、法定外の労災保険の経費を含んでいるので、その写しを提出すること。

## 12 無石綿（アスベスト）化への対応

本工事で使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。また、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

## 13 熱帯材使用型枠の削減について

本目的は、地球環境保全の観点から、従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）を代替型枠材料（鋼製型枠、針葉樹型枠、複合型枠等）へ転換することにより、熱帯材使用型枠の使用量を削減し、熱帯材の保全に寄与することを目的とする。

- (1) 従前使用されていた熱帯材を原料とするコンクリート型枠用合板（熱帯材 100%のもの）は使用しないものとする。請負者は、これに替わる代替型枠の選定にあたっては、地球環境保全に配慮するとともに、その工事の作業条件等により、請負者の責任と費用負担により選択するものとし、代替型枠について、施工計画書に記載するものとする。
- (2) コンクリート型枠用合板（針葉樹型枠、複合型枠）を使用する場合は、塗装されたものを極力使用し、その型枠の転用の増加を図るものとする。  
また、最終的な型枠材料の処理としては、できるだけ再利用等を図るなどして資源のムダ使いを無くすよう努めるものとする。

## 14 石材について

石材の分類及び規格は以下のとおりとする。

分類	名称	規格	見掛比重	圧縮強度
火成岩	基礎捨石	30～200kg/個	2.5 以上	78N/mm <sup>2</sup> 以上
火成岩	裏込石 裏埋石	5～50kg/個	2.5 以上	78N/mm <sup>2</sup> 以上

※試験方法は JISA5006 による。

## 15 建設リサイクル法について

平成 14 年 5 月 30 日施行「建設リサイクル法」に基づき、必要な書類を工事主管課に提出すること。ただし、請負金額が 500 万円未満の場合は、不要とする。

## 16 出来形について

出来形については、管理図により出来形図表を作成するとともに、設計図に朱色で完成寸法を入れた資料を提出すること。

## 17 しゅん工図について

- (1) A 3 判しゅん工図（原図・課長までの決裁を取ったもの）
- (2) A 3 判しゅん工図（しゅん工書類に添付）
- (3) しゅん工図面を CD に記録し提出すること。

なお、CD への記録は(1)の図面を原寸のまま 400dpi でスキャンし、PDF 形式にて記録すること。また CD 表面には「施工年度」、「工事名称」、「請負者名」、「監督員名」を記入すること。詳細は監督員の指示に従うこと。

## 18 工事写真帳について

- (1) 工事写真アルバム（32cm×33.5cm、緑色）を使用し、2 冊以上になる場合には、（2 の 1）、（2 の 2）と表示すること。
- (2) 表紙に、工事名・工事場所・工期・発注者名・施工社名を記入し社印を押印する。また背表紙をつけること。
- (3) 上記提出方法以外で工事写真帳を提出する場合は、監督員の承諾によるものとする。

## 19 しゅん工検査時に必要な書類について

横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>[土木工事関係書類一覧表](#)

(H30.4.1 時点)を参照し作成すること。

なお、上記一覧表以外の書類については、監督員の指示によるものとする。

## 20 施工実態調査について

本工事で実施する下記工種について施工実態を把握したく、作業完了後、提示した入力の手引きに従い調査票に実績を入力したものを印刷し、しゅん工書類に添付すること。

併せて電子媒体（CD等）で提出すること。詳細調査がある場合は、施工計画書「PDF形式」、施工写真「JPEG形式」（施工状況の分かるもの数枚）も電子媒体（CD等）で提出すること。

なお電子媒体については提出前に監督員に相談すること。

番号	調査票工種名	モニタリング調査対象となる工種	詳細調査対象工種	本工事対象工種
1	浚渫・埋立工	浚渫、床掘、埋立および土取等のポンプ浚渫、クレーン浚渫	バックホウ浚渫工	○
2	排砂管設備工	浚渫土砂等の排送に伴う排砂管設備の施工	—	
3	土捨工	浚渫、床掘、埋立および土取土砂の土運船運搬	—	
4	揚土工	浚渫土砂等の空気圧送船、バース・ブローガ船およびリクレーマ船等による揚土	—	
5	海上地盤改良工	海上で行う港湾・海岸構造物の基礎地盤の改良	—	
6	石材等投入均し工	・防砂目地板及び吸出し防止の施工 ・置換砂、敷砂、差異化土砂、盛砂の土砂の投入・均しの施工 ・捨石、被覆石及び裏込石の石材均しの施工 ・捨石、被覆石及び裏込石の石材均しの施工	機械均し工	○
7	洗掘防止工	基礎工、消波工底面等に洗掘防止で敷設するアスファルトマット、帆布および合成樹脂マットで敷設する帆布	—	
8	ケトン製作工	ケトン製作台船製作、陸上製作及び海上打継等のケトン製作	—	
9	ケトン据付工	ケトンの進水、仮置及び据付（中詰材、止水板および上蓋の施工含む）	—	
10	ブロック製作工		ブロック製作工	
11	ブロック据付撤去工	各種本体ブロック、各種プレキャストブロック（蓋コンクリート等）、異形ブロックの運搬据付及び撤去	—	○
12	矢板等打設引抜工		鋼矢板式 鋼杭式	
13	控工		鋼矢板式 鋼杭式	
14	コンクリート構造物工	本体、蓋、上部および控頂部等の場所（現場）打ちコンクリートの施工	海上コンクリート打設工	
15	付属工等	車止め、縁金物の取替	—	
16	舗装工		舗装工	

## 21 その他

- (1) 裏込工、裏埋工及び基礎工における投入管理においては、高さ管理を±70cmとする。
- (2) 消波ブロック撤去後、既設石材地盤高の測量を実施し監督員へ報告すること。
- (3) 撤去した石材の仮置場所は監督員と調整の上決定すること。
- (4) 本仕様書及び本仕様書に記載無き事項で疑義が生じた場合は、監督員と協議の上決定すること。

## 建設副産物実態調査に係る特記仕様書

1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。

ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。

なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源有効利用促進法」で定められた「再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成」を兼ねるものとする。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備 考
搬入する 建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト混合物	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する 建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A (柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト（飛散性）	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土 (建設汚泥を除く)		



- 2 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。
- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ<http://www.recycle.jacic.or.jp/>から建設副産物情報交換システムにログインする。  
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
  - (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
  - (3) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」を印刷し、監督員に提出する。
  - (4) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
  - (5) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
  - (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(実施)」を印刷し、監督員に提出する。
  - (7) 建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、再生資源利用(促進)計画書、再生資源利用(促進)実施書および建設リサイクル法に基づく再資源化報告書は監督員に提出されたものとみなす。

3 データ入力上の留意点

(1) 建設発生土の入力値について

建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山 $m_3$ 」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締め $m_3$ 」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00
軟岩 I		軟岩 II		中硬岩		硬岩 I
1.15		1.20		1.25		1.40

(例)

掘削 1 0 0  $m_3$

埋戻し 2 0  $m_3$  (締め $m_3$ )・・・「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

2 2  $m_3$  (地山 $m_3$ )・・・「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

2 0  $m_3$  / 変化率C (仮に0.9とする) = 2 2  $m_3$

処分 7 8  $m_3$  (地山 $m_3$ )・・・「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

1 0 0  $m_3$  - 2 2  $m_3$  = 7 8  $m_3$

(2)建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。
- ・建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県建設リサイクル資材認定資材一覧表(以下、認定一覧表という)を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目 (建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂	再生改良土
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
砕石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
	再生骨材コンクリート
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10(再生砂)を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3)建設副産物発生・搬出(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土(第一種~第四種建設発生土及び浚渫土))について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を神奈川県のコンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを神奈川県の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を神奈川県の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある場合)」と選択する。

## 施工条件明示事項

1. 当該工事の施工条件明示事項は、下記表□内の黒塗り部分が対象となる。ただし、明示されているものは特に必要なものであり、全てに対して明示されているものではない。
2. なお、請負者は下記明示事項やそれ以外に該当すると思われるもので、明示されていない場合には、その都度監督員と協議するものとする。

明示項目	明 示 事 項
■工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響 <input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限（準備工期の設定等） <input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立 <input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響 <input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間 <input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数
■用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分 <input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場用の民有地等の借地 <input checked="" type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用 <input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容
■周辺環境関係 (公害、排水等)	<input type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策 <input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設 <input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策 <input checked="" type="checkbox"/> 事業損失防止関係
■安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定 <input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限 <input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設 <input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置 <input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策
□工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限 <input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置 <input type="checkbox"/> 仮設道路の設置 <input type="checkbox"/> 一般道路の占用
□仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物（仮土留、足場等）の他の工事への転用若しくは兼用 <input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定 <input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定
■建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件 <input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化 <input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理
□薬液注入関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工 <input type="checkbox"/> 周辺環境への調査
□工事支障物件等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在 <input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工
■その他	<input type="checkbox"/> 工事用資機材の保管及び仮置き <input checked="" type="checkbox"/> 工事現場発生品 <input checked="" type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品 <input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等 <input type="checkbox"/> 架設工法の指定 <input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定 <input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定 <input type="checkbox"/> 部分使用 <input type="checkbox"/> 給水の必要 <input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書

# 施工条件明示

## ■工程関係

### 1. 関係機関等との協議条件による影響

- (1) 支給ブロックの仮置ヤードが平成地区の港内であるため、施工にあたり横須賀港ふ頭管理事務所と事前に協議し、施工すること。
- (2) 施工にあたり横須賀市東部漁業協同組合および近接施設管理者と事前に協議し施工すること。

## ■用地関係

### 2. 発注者が借り上げた土地の使用

- (1) 支給ブロックの仮置場所は、別添発注図（41枚の内34）のとおりとする。
- (2) 撤去した消波ブロック及びボックスカルバートは平成地区港内ヤードに仮置するが、仮置場所は監督員と調整の上決定すること。
- (3) 使用に当たってはヤード及び他工事で製作した仮置ブロックの損傷等に注意し、損傷した場合は自己の負担において原状に復すること。  
ヤード使用料は無償とする。

## ■周辺環境関係

### 3. 事業損失防止関係

- (1) 汚濁防止枠について  
基礎捨石投入時は汚濁防止枠に汚濁防止膜を設置して作業を行うこと。
  - ・汚濁防止枠：14m×14m
  - ・汚濁防止膜：#300、鉛直方向3m施工にあたっては汚濁防止に努めるものとする。なお、汚濁防止膜の構造等については、事前に監督員の承諾を得るものとする。
- (2) 汚濁防止膜について  
裏込石投入時は単独フロート式汚濁防止膜を使用すること。
  - ・汚濁防止膜：#300、鉛直方向1m施工にあたっては汚濁防止に努めるものとする。なお、汚濁防止膜の構造等については、事前に監督員の承諾を得るものとする。
- (3) 水質調査について  
基礎捨石及び裏込石投入時に、護岸前面水域の3地点で以下の水質調査を実施すること。なお、地点については監督員の指示に従うこと。
  - ・浮遊物質質量(SS)：基礎捨石及び裏込石投入時 1回/週
  - ・濁度：基礎捨石及び裏込石投入時 1回/日

## ■安全対策関係

### 4. 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置

- (1) 安全監視船(警戒船)については、作業船による海上作業時において1隻/日を見込んでいるが、海上保安庁等の協議により変更が生じた場合は別途協議する。
- (2) 交通誘導警備員については、警備業法による警備員とし、配置場所については監督員と協議するものとする。

主な工種の配置体制

工種	体制
付帯工 (防護柵)	1名/日

警察等の協議により変更が生じた場合は別途協議すること。

## ■建設副産物関係

### 5. 建設副産物及び建設廃棄物の処理

本工事の施工により発生する建設副産物の処理については下記のとおりとする。

種類	受入れ場所	運搬距離	受入れ条件
コンクリート塊 (C0)	県で登録を受けた工場	L=7.8km	処分場の決まりのとおり

1. 処分は上記内容で積算をしている。
2. 建設副産物の搬出に際しては、再生資源の活用に関する法律に基づく再生資源利用促進計画書(実施書)を作成し監督員に提出しなければならない。

## ■その他

### 6. 工事現場発生品

#### (1) 現場発生品

既設端部袋詰裏込材及び方塊ブロック、消波ブロック、ボックスカルバート

名称	重量(t)	数量(個)
袋詰裏込材	2.00	66
A端部方塊ブロック①	43.65	1
B端部方塊ブロック(下段)	49.61	4
消波ブロック	7.36	51
ボックスカルバート	2.00	50
合計		172

- (2) 場 所: 横須賀港大津地区護岸築造工事施工箇所

7. 支給材料及び貸与品

(1) 支給品		
名 称	重 量(t)	数 量(個)
C直立消波ブロック(差筋有)	14.862	18
C直立消波ブロック(差筋無)	14.862	54
H底版ブロック	9.780	18
根固ブロック(3)	15.640	26
被覆ブロック	2.045	231
合 計		347

(2) 場 所 横須賀港平成地区平成荷さばき地内

(3) 時 期 支給品要求書の提出後

# 積算諸条件調書に係る追加事項

※次の1～10該当する場合は考慮すること

## 1 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（各部局の工事積算情報）」の「市独自単価一覧表」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。 <http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

## 2 港湾・漁港工事積算基準コード対応について

港湾請負工事積算基準を適用している場合は、独自のコードを使用している。  
出典などを記載した対応表を港湾部のホームページで公開している。  
[http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6630/minato/kensetu/kouwan\\_tanka.html](http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6630/minato/kensetu/kouwan_tanka.html)

## 3 単価表コードについて

設計積算書の各単価表コードは、以下のとおりである。  
港湾請負工事積算基準適用：DH…、DHG…、DHT…、CH…  
神奈川県土木工事標準積算基準書適用：WB…、CB…、WK…、D…、CD…  
下水道用設計標準歩掛表適用：DKG…、DKK…  
なお、神奈川県土木工事標準積算基準書を使用する場合は、神奈川県土木工事標準積算基準書の施工単価入力基準表のコードに適用している。

## 4 市場単価の端数処理について

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。  
なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

## 5 土砂検定費について

単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象となりません。

## 6 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 あり なし

## 7 施工パッケージ型積算のタイヤ損耗費及び補修費への対応について

ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額を計上している。

## 8 仮設材質料の補正について

供用月当り賃料区分が変わることにより、日数の増加に比例せず金額が減少する場合には、減少する時点の上限額として、減額補正をしている。

## 9 コンクリート単価について

生コンクリート「18-8(高炉)、水セメント比65%以下」の規格を満足させるには、横須賀市生コンクリート協同組合各社において、「21-8(高炉)、水セメント比指定なし」となるため、積算では、「21-8(高炉)、水セメント比指定なし」の単価を計上している。

## 10 基準書等の適用について

- |                             |           |
|-----------------------------|-----------|
| (1) 港湾請負工事積算基準              | 平成31年度版   |
| (2) 漁港漁場関係工事積算基準            | 令和元年度版    |
| (3) 土木工事標準積算基準書(土木工事編I, II) | 令和元年7月1日版 |
| (4) 積算参考資料(土木工事編)           | 令和元年7月1日版 |
| (5) 土木工事標準積算基準(電気・機械編)      | 令和元年7月1日版 |
| (6) 下水道用設計標準歩掛表             | 平成31年度版   |
| (7) 船舶および機械器具等の損料算定基準       | 平成30年度版   |
| (8) 建設機械等損料表                | 令和元年度版    |


令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当初 )

設 計 書 番 号	年度 01		
事 業 所 名	横須賀市港湾部		
( 工 事 ・ 業 務 ) 名	令和元年度 大津地区護岸築造工事		
( 工 事 ・ 業 務 ) 簡 所	横須賀市三春町4丁目地先		
( 河 川 ・ 路 線 ・ 区 域 ) 名			
単 価 採 用 地 区 名	横須賀		
事 業 区 分			
工 期	180 日間		
設 計 金 額	( 円 )		
	円		
設 計 概 要			
( 起 工 ・ 変 更 ) 理 由			



令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<支出科目>

款	09 土木費
項	04 港湾費
目	03 港湾海岸施設整備費
節	15 工事請負費
細節	51 工事請負費 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	する
	区 分 1 補助
	区 分 2 補助 (効果促進)
	区 分 3 単独
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8
	区 分 9

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1)or(b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

< 合併金額情報 >

補助

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

補助 (効果促進)

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

単独

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

令和 01 年度 積算諸条件調書 ( 当初 )

経費等情報	主たる工種	【港湾】海岸工事		
	施工地域・工事場所区分	【港湾】重要港湾・地方港湾(1)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分	計上しない		
	漁港漁場(港湾)工事積算基準書 適用年版	令和01年度 適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和02年1月1日基準		
	係数ランク	ランク1		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	安全監視船	74	日	
	交通誘導警備員B	4	人	
	汚濁防止枠	20	供用日	

(その他情報欄)

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
護岸・岸壁・物揚場							
			1	式			
基礎工							
			1	式			
基礎捨石工							
			1	式			第 0001 号 内訳書
本体工 [ブロック式]							
			1	式			
本体ブロック据付工							
			1	式			第 0002 号 内訳書
被覆・根固工							
			1	式			
被覆ブロック工 (海岸)							
			1	式			第 0003 号 内訳書
根固ブロック工							
			1	式			第 0004 号 内訳書
裏込・裏理工							
			1	式			
裏込工							
			1	式			第 0005 号 内訳書
裏理工							
			1	式			第 0006 号 内訳書
構造物撤去工							
			1	式			

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前 回 下段:今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去工				式			第 0007 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				
端部撤去工				式			第 0008 号 内訳書
			1				
端部据付工				式			第 0009 号 内訳書
			1				
付帯工				式			
			1				
防止柵工				式			第 0010 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
回航・えい航費				式			第 0907 号 内訳書
			1				
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				
事業損失防止施設費				式			第 0925 号 内訳書
			1				
安全費				式			第 0930 号 内訳書
			1				
技術管理費				式			第 0940 号 内訳書
			1				

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費 (率分)							【千円止】
			1	式			
純工事費							
			1	式			
現場管理費							【千円止】
			1	式			
工事原価							
			1	式			
一般管理費等							
			1	式			
工事価格							【万円止】
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
本工事費計							
			1	式			

第0001号 内訳書  
基礎捨石工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 基礎捨石	1	式			第0001号下内
(AMA0020) 捨石本均し (海岸)	1	式			第0002号下内
(AMA0030) 捨石荒均し (海岸)	1	式			第0003号下内
合 計					

第0002号 内訳書  
本体ブロック据付工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 本体ブロック据付	1	式			第0004号下内
合 計					

第0003号 内訳書  
被覆ブロック工 (海岸)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0050) 被覆ブロック据付 (海岸)	1	式			第0005号下内
合 計					

第0004号 内訳書  
根固ブロック工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 根固ブロック据付	1	式			第0006号下内
合 計					

第0005号 内訳書  
裏込工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0070) 吸出し防止材	1	式			第0007号下内	合1
(AMA0140) 防砂板	1	式			第0008号下内	合1
(AMA0080) 瀬取り	1	式			第0009号下内	合1
合 計						

第0006号 内訳書  
裏埋工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0090) 瀬取り	1	式			第0010号下内	合2
合 計						

第0007号 内訳書  
撤去工

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0100) 石材撤去	1	式			第0011号下内	合1
(AMA0110) ブロック撤去	1	式			第0012号下内	合1
(AMA0120) 支障物撤去	1	式			第0013号下内	合1
(AMA0290) 支障物撤去	1	式			第0014号下内	合3
合 計						



第0008号 内訳書  
端部撤去工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0130) 端部ブロック撤去	1	式			第0015号下内	合1
(AMA0150) 袋詰裏込材撤去	1	式			第0016号下内	合1
合 計						

第0009号 内訳書  
端部据付工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0160) 端部ブロック据付	1	式			第0017号下内	合1
(AMA0170) 袋詰裏込材据付	1	式			第0018号下内	合1
合 計						

第0010号 内訳書  
防止柵工

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0180) 立入防止柵工	1	式			第0019号下内	合3
(AMA0190) 土砂等運搬	1	式			第0020号下内	合3
(AMA0200) 土砂等処分	1	式			第0021号下内	合3
合 計						

第0907号 内訳書  
回航・えい航費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) えい航	1	式			第0022号下内
合 計					

合1

第0910号 内訳書  
運搬費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0220) 建設機械器具等運搬	1	式			第0023号下内
合 計					

合1

第0925号 内訳書  
事業損失防止施設費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 水質汚濁防止柵	1	式			第0024号下内
(AMA0230) 水質汚濁防止膜	1	式			第0025号下内
(AMA0240) 水質調査	1	式			第0026号下内
合 計					

合1

合1

合1

第0930号 内訳書  
安全費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0260) 安全対策					第0027号下内
	1	式			
(AMA0270) 安全対策					第0028号下内
	1	式			
合 計					

合1

合3

第0940号 内訳書  
技術管理費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0280) 技術管理					第0029号下内
	1	式			
合 計					

合1

第0001号 下位内訳書  
AMA0010 基礎捨石

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SDH109096) 瀬取り投入(二次投入方式)	3,482	m3			第0001号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書  
AMA0020 捨石本均し(海岸)

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH103130) 捨石本均し・荒均し(海岸)	419	m2			第0005号単価表 ±5cm
J01=本均し, J02=±5cm					
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書  
AMA0030 捨石荒均し(海岸)

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH103130) 捨石本均し・荒均し(海岸)	805	m2			第0007号単価表 ±30cm
J01=荒均し, J02=±30cm					
(DH103130) 捨石本均し・荒均し(海岸)	679	m2			第0008号単価表 ±50cm
J01=荒均し, J02=±50cm					
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書  
 AMA0040 本体ブロック据付

1 式 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH142110) ブロック転置					第0009号単価表
J01=本体方塊・直立消波・蓋ブロック, J02=陸上, J03=9.78 t/個, J04=無し, J05=標準, J06=ラフレール・クレール, J07=(油圧伸縮ブロック型)50t吊, J13=玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	4	個			H底板ブロック
(DH142150) ブロック運搬据付・仮置(海上一連)					第0011号単価表
J01=据付, J02=本体方塊・直立消波・蓋ブロック, J03=9.78 t/個, J04=標準, J05=起重機船(非航旋回), J07=鋼D 150t吊, J08=鋼D 700PS型, J09=1,000t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	18	個			H底板ブロック
(DH142150) ブロック運搬据付・仮置(海上一連)					第0014号単価表
J01=据付, J02=本体方塊・直立消波・蓋ブロック, J03=14.862 t/個, J04=標準, J05=起重機船(非航旋回), J07=鋼D 150t吊, J08=鋼D 700PS型, J09=1,000t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)	54	個			C直立消波ブロック
(DH142150) ブロック運搬据付・仮置(海上一連)					第0015号単価表
J01=据付, J02=本体方塊・直立消波・蓋ブロック, J03=14.862 t/個, J04=標準, J05=起重機船(非航旋回), J07=鋼D 150t吊, J08=鋼D 700PS型, J09=1,000t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	18	個			C直立消波ブロック
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書  
AMA0050 被覆ブロック据付(海岸)

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH108020) ブロック転置					第0016号単価表
J01=陸上, J02=2.045 t/個, J03=無し, J04=標準, J05=77テレンク レン, J06=(油圧伸縮ゾブ型)25t吊, J12=玉 掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	191	個			
(DH108080) 消波ブロック据付(海岸)					第0018号単価表
J01=2.045 t, J02=1.7 km, J03=標準, J04=ク レン付台船, J05=45~50t吊, J07=鋼D 450PS型, J08=有り	231	個			
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書  
AMA0060 根固ブロック据付

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH105090) ブロック転置					第0022号単価表
J01=陸上, J02=15.64 t/個, J03=無し, J04=標準, J05=77テレンク レン, J06=(油圧伸縮ゾブ型)50t吊, J12=玉 掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	22	個			
(DH105130) ブロック運搬据付・仮置(海上一連)					第0023号単価表
J01=据付, J02=15.64 t/個, J03=標 準, J04=起重機船(非航旋回), J06=鋼D 150t吊, J07=鋼D 700PS型, J08=1,000t, J09=1.7 km, J10=玉 掛・玉外のどちらか水中の場合	26	個			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書  
AMA0070 吸出し防止材

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH109080) 防砂シート敷設					第0024号単価表
J01=海上, J02=クレーン付台船使用, J06=10m未満(標準)	157	m2			
(SDH109011) 防砂シート取付(陸上)					第0025号単価表
	38	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書  
AMA0140 防砂板

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH109080) 防砂シート敷設					第0026号単価表
J01=海上, J02=クレーン付台船使用, J06=10m未満(標準)	281	m2			
(SDH109012) 防砂板取付(陸上)					第0027号単価表
	38	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0009号 下位内訳書  
AMA0080 瀬取り

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH109092) 瀬取り投入(自積方式)					第0028号単価表
J01=25 %, J02=16m未 満, J03=45~50t吊, J04=鋼D 450PS型, J05=10m未 満, J06=1,000m3~5,000m3未満, J07=0.61	1,484	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書  
AMA0090 瀬取り

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH109096) 瀬取り投入(二次投入方式)					第0030号単価表
J01=25 %, J02=有り, J03=16m未 満, J04=45~50t吊, J05=鋼D 450PS型, J06=10m未 満, J07=1,000m3~5,000m3未満, J08=0.18	580	m3			
(DH109092) 瀬取り投入(自積方式)					第0031号単価表
J01=25 %, J02=16m未 満, J03=45~50t吊, J04=鋼D 450PS型, J05=10m未 満, J06=1,000m3~5,000m3未満, J07=0.16	191	m3			
合 計					
	1	式			円/式



第0011号 下位内訳書  
AMA0100 石材撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH101100) バック杓浚渫					第0032号単価表
J01=鋼D 1.0m3, J02=無し, J03=回/日, J04=レキ混り土 砂, J05=30未満, J06=やや悪い, J07=普 通, J10=日	257	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書  
AMA0110 ブロック撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH108020) ブロック転置					第0034号単価表
J01=陸上, J02=7.36 t/個, J03=無し, J04=標準, J05=ラフレック レーン, J06=(油圧伸縮ジブ型)35t吊, J12=玉 掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	23	個			
(DH108040) ブロック横持ち					第0036号単価表
J01=7.36 t/個, J02=標準, J03=ラフレック レーン, J04=(油圧伸縮ジブ型)35t吊	11	個			
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)					第0037号単価表
J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消 波], J03=7.36 t/個, J04=標準, J05=起重機 船(非航旋回), J07=鋼D 120t吊, J08=鋼D 700PS型, J09=1,000t, J10=1.7 km, J11=玉 掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	11	個			
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)					第0039号単価表
J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消 波], J03=7.36 t/個, J04=標準, J05=起重機 船(非航旋回), J07=鋼D 120t吊, J08=鋼D 700PS型, J09=1,000t, J10=1.7 km, J11=玉 掛・玉外のどちらか水中の場合	40	個			
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書  
AMA0120 支障物撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 水中削孔	37	箇所			第0040号単価表
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)  J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消波], J03=2 t/個, J04=標準, J05=クレーン付台船, J06=80t吊, J08=鋼D500PS型, J09=700t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	37	個			第0041号単価表 ブロックカバート①
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書  
AMA0290 支障物撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)  J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消波], J03=2 t/個, J04=標準, J05=クレーン付台船, J06=80t吊, J08=鋼D500PS型, J09=700t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	13	個			第0041号単価表 ブロックカバート②
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書  
AMA0130 端部ブロック撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH115040) ブロック撤去(1スイング内)					第0044号単価表
J01=撤去・仮置, J02=本体ブロック[本体方塊・直立消波・蓋ブロック], J03=海上, J04=43.65 t/個, J05=無し, J06=標準, J10=起重機船(非航旋回), J12=鋼D 250t吊, J13=鋼D 1000PS型, J14=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	1	個			A 端部方塊ブロック①
(DH115040) ブロック撤去(1スイング内)					第0047号単価表
J01=撤去・仮置, J02=本体ブロック[本体方塊・直立消波・蓋ブロック], J03=海上, J04=49.61 t/個, J05=無し, J06=標準, J10=起重機船(非航旋回), J12=鋼D 250t吊, J13=鋼D 1000PS型, J14=玉掛・玉外のどちらも水中の場合	4	個			B 端部方塊ブロック下段
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書  
AMA0150 袋詰裏込材撤去

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)					第0048号単価表
J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消波], J03=2 t/個, J04=標準, J05=クレーン付台船, J06=80t吊, J08=鋼D 500PS型, J09=700t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合	55	個			
(DH115050) ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)					第0041号単価表
J01=仮置, J02=異形ブロック[被覆、消波], J03=2 t/個, J04=標準, J05=クレーン付台船, J06=80t吊, J08=鋼D 500PS型, J09=700t, J10=1.7 km, J11=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	11	個			
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書  
AMA0160 端部ブロック据付

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH142120) フロック据付(1スイング)					第0049号単価表
J01=本体方塊・直立消波・蓋フロック, J02=海上, J03=43.65 t/個, J04=無し, J05=標準, J09=起重機船(非航旋回), J11=鋼D 250t吊, J12=鋼D 1000PS型, J13=玉掛・玉外のどちらか水中の場合	1	個			A 端部方塊ブロック①
(DH142120) フロック据付(1スイング)					第0050号単価表
J01=本体方塊・直立消波・蓋フロック, J02=海上, J03=49.61 t/個, J04=無し, J05=標準, J09=起重機船(非航旋回), J11=鋼D 250t吊, J12=鋼D 1000PS型, J13=玉掛・玉外のどちらも水中の場合	4	個			B 端部方塊ブロック下段
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書  
AMA0170 袋詰裏込材据付

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH108080) 消波フロック据付(海岸)					第0051号単価表
J01=2 t, J02=1.7 km, J03=標準, J04=クレーン付台船, J05=45~50t吊, J07=鋼D 450PS型, J08=無し	55	個			水上設置
(DH108080) 消波フロック据付(海岸)					第0052号単価表
J01=2 t, J02=1.7 km, J03=標準, J04=クレーン付台船, J05=45~50t吊, J07=鋼D 450PS型, J08=有り	11	個			水中設置
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書  
AMA0180 立入防止柵工

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB224430) コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)					第0053号単価表
J01=77mm以上90mm未満, J02=200mm以上400mm未満	19	孔			
(SJ0030) 金網(フェンス)撤去					第0054号単価表
	1	m			
(CB420840) 金網・支柱(立入防止柵)					第0055号単価表
J01=基礎ブロック, J03=2m	39	m			
(CB420841) 金網・支柱(立入防止柵)(材料費)					第0056号単価表
	38	m			
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書  
AMA0190 土砂等運搬

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB227010) 殻運搬					第0057号単価表
J01=Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, J02=人力積込, J03=有り, J07=8.0km以下, J16=全ての費用	0.03	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書  
 AMA0200 土砂等処分

1 式 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597010) 廃材処理料 (東部地区) 無筋C○殻	0.03	m3			
合 計					
	1	式			円/式

第0022号 下位内訳書  
 AMA0210 えい航

1 式 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) えい航費 起重機船 120 t 吊	1	回			第0058号単価表
(SJ0120) えい航費 バックホウ浚渫船 鋼D1.0m3	1	回			第0060号単価表
(SJ0100) えい航費 クレーン付台船 80 t 吊	1	回			第0062号単価表
(SJ0110) えい航費 クレーン付台船 45~50 t 吊	2	回			第0064号単価表
(SJ0140) えい航費 起重機船 150 t 吊	1	回			第0066号単価表
(SJ0070) えい航費 起重機船 250 t 吊	1	回			第0068号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0023号 下位内訳書  
 AMA0220 建設機械器具等運搬

1 式 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 貨物自動車運賃 4t車(片道) 10kmまで	2	台			
合 計					
	1	式			円/式

第0024号 下位内訳書  
 AMA0250 水質汚濁防止枠

1 式 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190220) 汚濁防止枠設置	1	基			第0070号単価表
J01=普通地盤用, J02=鋼D 2.5~5m3, J04=2.5~5m3用 14×14m					
(DH190230) 汚濁防止枠撤去	1	基			第0071号単価表
J01=普通地盤用, J02=鋼D 2.5~5m3, J04=2.5~5m3用 14×14m					
(M304081000) -00018 汚濁防止枠(巻上リ付無、簡易型) [鋼 2.5~5m3用 14×14m		供用日	【損料】		
(SJ0040) 汚濁防止膜損料等	1	式			第0072号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0025号 下位内訳書  
AMA0230 水質汚濁防止膜

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190150) 汚濁防止膜設置	20	m			第0073号単価表
(DH190160) 汚濁防止膜撤去	20	m			第0074号単価表
(SJ0060) 汚濁防止膜賃料	1	式			第0078号単価表
(DH190190) 保守管理 J01=交通船(FRP D 70PS型), J02=20 m, J03=5 日	1	式			第0079号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0026号 下位内訳書  
AMA0240 水質調査

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0090) 水質調査	1	式			
合 計					
	1	式			円/式



第0027号 下位内訳書  
AMA0260 安全対策

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190280) 安全監視船					第0080号単価表
J01=有り, J02=無し, J03=無し, J04=74 日, J05=8時間	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0028号 下位内訳書  
AMA0270 安全対策

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190270) 交通整理・巡視・保安					第0082号単価表
J01=無し, J02=人, J03=有り, J04=4 人	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0080) 施工実態調査 詳細調査・バックホウ浚渫工	1	工種			
(TJ0060) 施工実態調査 モニタリング調査・石材等投入均し工	1	工種			
(TJ0070) 施工実態調査 モニタリング調査・ブロック据付撤去工	1	工種			
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表

SDH109096 瀬取り投入(二次投入方式)

1,000 m3 当り

適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300004700) -00001 捨石(30~200kg) 火成岩、横須賀港~三崎漁港	1,300	m3			[1] 0010
(DHT10690) クレーン付台船45~50t吊	2.03	日			第0002号単価表 [1] 0020
(DHT11250) 引船鋼D 450PS型	2.03	日			第0003号単価表 [1] 0030
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊	2.75	日			第0004号単価表 [1] 0040
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			0050
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0002号 単価表  
DHT10690 クレーン付台船45～50t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M302766000) クレーン[機械駆動式クインチ・リフティング型] 45～50t吊		日	【損料】		
(M302766000) クレーン[機械駆動式クインチ・リフティング型] 45～50t吊		供用日	【損料】		
(M301571000) 台船(クレーン付台船用) 500t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	3		6時間		
J04 運転時間	0		0 時間		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油 (p-r)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301090000) 引船[鋼製] D 450PS型		時間	【損料】		
(M301090000) 引船[鋼製] D 450PS型		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	1		2時間		
J04 運転時間	0		0 時間		
J05 就業時間	1		8時間		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3008) 潜水世話役		人			
(R0128) 潜水士		人			
(R0129) 潜水連絡員		人			
(R0130) 潜水送気員		人			
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3~5t吊		日	【損料】		
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3~5t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
I01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		

第0005号 単価表

DH103130 捨石本均し・荒均し(海岸)

1 m2 当日  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11490) 潜水士船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(捨石)		日			第0006号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 均し区分	1	本均し			
J02 均し精度	1	±5cm			

第0006号 単価表

DHT11490 潜水士船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(捨石本均し 等)

1 日 当日  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0128) 潜水士		人			
(R0129) 潜水連絡員		人			
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3~5t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0007号 単価表  
DH103130 捨石本均し・荒均し(海岸)

1 m2 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11490) 潜水士船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(捨石)		日			第0006号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計		m2			円/m2
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 均し区分	2	荒均し			
J02 均し精度	2	±30cm			

第0008号 単価表  
DH103130 捨石本均し・荒均し(海岸)

1 m2 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11490) 潜水士船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(捨石)		日			第0006号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計		m2			円/m2
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 均し区分	2	荒均し			
J02 均し精度	3	±50cm			



第0009号 単価表  
DH142110 ブロック転置

79 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20900) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0010号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック種類	2		本体方塊・直立消波・蓋ブロック		
J02 施工区分	1		陸上		
J03 ブロック質量	9.78		9.78 t/個		
J04 ウィンチ移動の有無	1		無し		
J05 クレーンの指定	1		標準		
J06 陸上クレーンの機種	1		ラフテレンクレーン		
J07 ラフテレンクレーンの規格	4		(油圧伸縮ジブ型)50t吊		
J13 労務編成	1		玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合		

第0010号 単価表  
DHT20900 ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)50t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L301010300) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 50t吊		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0011号 単価表  
DH142150 ブロック運搬据付・仮置(海上一連)

24 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10550) 起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊		日			第0012号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	2		据付		
J02 ブロック種類	2		本体方塊・直立消波・蓋ブロック		
J03 ブロック質量	9.78		9.78 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J07 起重機船(非航旋回)の規格	2		鋼D 150t吊		
J08 引船の規格	4		鋼D 700PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	2		1,000t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	2		玉掛・玉外のどちらか水中の場合		

第0012号 単価表

DHT10550.

起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(α-β)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M300550000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 150t吊		時間	【損料】		
(M300550000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 150t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	3		6時間		
J04 運転時間	0		0 時間		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ローリ)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301130000) 引船[鋼製] D 700PS型		時間	【損料】		
(M301130000) 引船[鋼製] D 700PS型		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	1		2時間		
J04 運転時間	0		0 時間		
J05 就業時間	1		8時間		

第0014号 単価表

DH142150

ブロック運搬据付・仮置(海上一連)

21 個 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10550) 起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊		日			第0012号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	2		据付		
J02 ブロック種類	2		本体方塊・直立消波・蓋ブロック		
J03 ブロック質量	14.862		14.862 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J07 起重機船(非航旋回)の規格	2		鋼D 150t吊		
J08 引船の規格	4		鋼D 700PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	2		1,000t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	1		玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)		

第0015号 単価表  
DH142150 ブロック運搬据付・仮置(海上一連)

21 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10550) 起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊		日			第0012号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水土船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(RO106) とび工		人			[1]
(RO102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma[1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 作業種類	2	据付			
J02 ブロック種類	2	本体方塊・直立消波・蓋ブロック			
J03 ブロック質量	14.862	14.862 t/個			
J04 クレーンの指定	1	標準			
J05 起重機船等の船種	2	起重機船(非航旋回)			
J07 起重機船(非航旋回)の規格	2	鋼D 150t吊			
J08 引船の規格	4	鋼D 700PS型			
J09 起重機船等の最大積載質量	2	1,000t			
J10 往復平均えい航距離	1.7	1.7 km			
J11 労務編成	2	玉掛・玉外のどちらか水中の場合			

第0016号 単価表  
DH108020 ブロック転置

124 個 当日  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20870) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0017号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 施工区分	1		陸上		
J02 ブロック質量	2.045		2.045 t/個		
J03 ウィンチ移動の有無	1		無し		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 陸上クレーンの機種	1		ラフテレンクレーン		
J06 ラフテレンクレーンの規格	1		(油圧伸縮ジブ型)25t吊		
I12 労務編成	1		玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合		

第0017号 単価表  
DHT20870 ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)25t吊

1 日 当日  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L301010270) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(DHT10730) クレーン付台船(海岸関連)45~50t吊		日			第0019号単価表 [1]
(DHT11380) 引船(海岸関連)鋼D 450PS型		日			第0020号単価表 [1]
(DHT11500) 潜水土船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(被覆)		日			第0021号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック実質量	2.045		2.045 t		
J02 片道運搬距離	1.7		1.7 km		
J03 設定方法	1		標準		
J04 起重機船等の船種	1		クレーン付台船		
J05 クレーン付台船の規格	1		45~50t吊		
J07 引船の規格	1		鋼D 450PS型		
J08 水中設置の有無	2		有り		



第0019号 単価表

DHT10730 クレーン付台船(海岸関連)45~50t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M302766000) クローラークレーン[機械駆動式クイン・リフティング型] 45~50t吊		供用日	【損料】		
(M301571000) 台船(クレーン付台船用) 500t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0020号 単価表

DHT11380 引船(海岸関連)鋼D 450PS型

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ローリ)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(M301090000) 引船[鋼製] D 450PS型		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0021号 単価表

DHT11500

潜水士船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(被覆フック据付 等)

1 日 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0128) 潜水士		人			
(R0129) 潜水連絡員		人			
(M301295000) 潜水士船 D 180PS型 3~5t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20900) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0010号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	1	陸上			
J02 ブロック質量	15.64	15.64 t/個			
J03 ウィンチ移動の有無	1	無し			
J04 クレーンの指定	1	標準			
J05 陸上クレーンの機種	1	ラフテレンクレーン			
J06 ラフテレンクレーンの規格	4	(油圧伸縮ジブ型)50t吊			
I12 労務編成	1	玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合			

第0023号 単価表  
DH105130 ブロック運搬据付・仮置(海上一連)

21 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10550) 起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊		日			第0012号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	2		据付		
J02 ブロック質量	15.64		15.64 t/個		
J03 クレーンの指定	1		標準		
J04 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J06 起重機船(非航旋回)の規格	2		鋼D 150t吊		
J07 引船の規格	4		鋼D 700PS型		
J08 起重機船等の最大積載質量	2		1,000t		
J09 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
I10 労務編成	2		玉掛・玉外のどちらか水中の場合		

第0024号 単価表  
DH109080 防砂シート敷設

516 m2 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300203800) -00011 防砂シート	568	m2			
(Q301701030) 防砂シート敷設 クレーン付台船(海上施工・クレーン込)	516	m2			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 施工区分	2	海上			
J02 市場単価の種類	4	クレーン付台船使用			
J06 作業水深	1	10m未満(標準)			

第0025号 単価表  
SDH109011 防砂シート取付(陸上)

200 m 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z301010080) -00008 鋼板 T=6.0mm B=65mm	660	kg			0020
(Q301601010) 防砂目地板取付 (陸上施工)	100	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0026号 単価表  
DH109080 防砂シート敷設

516 m2 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300203800) -00012 防砂板	568	m2			
(Q301701030) 防砂シート敷設 クレーン付台船(海上施工・クレーン込)	516	m2			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 施工区分	2		海上		
J02 市場単価の種類	4		クレーン付台船使用		
J06 作業水深	1		10m未満(標準)		

第0027号 単価表  
SDH109012 防砂板取付(陸上)

100 m 当り  
適用年版 T0201  
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z301010080) -00008 鋼板 T=6.0mm B=65mm	660	kg			0020
(Q301601010) 防砂目地板取付 (陸上施工)	100	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0028号 単価表  
DH109092 瀬取り投入(自積方式)

1,000 m3 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300004700) -00009 捨石 (5~50kg/個) 火成岩	1,250	m3			[1]
(DHT10690) クレーン付台船45~50t吊		日			第0029号単価表 [1]
(DHT11250) 引船鋼D 450PS型		日			第0003号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 材料割増率	25		25 %		
J02 作業半径の指定	1		16m未満		
J03 クレーン付台船の規格	1		45~50t吊		
J04 引船の規格	1		鋼D 450PS型		
J05 水深区分	1		10m未満		
J06 施工規模区分	2		1,000m3~5,000m3未満		
J07 全体数量に対する対象数量の割合	0.61		0.61		

第0029号 単価表  
DHT10690 クレーン付台船45～50t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M302766000) クローラークレーン[機械駆動式ウインチ・ラチェンブ型] 45～50t吊		日	【損料】		
(M302766000) クローラークレーン[機械駆動式ウインチ・ラチェンブ型] 45～50t吊		供用日	【損料】		
(M301571000) 台船(クレーン付台船用) 500t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	2		4時間		
J04 運転時間	0		0 時間		



第0030号 単価表  
DH109096 瀬取り投入(二次投入方式)

1,000 m3 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300004700) -00009 捨石 (5~50kg/個) 火成岩	1,250	m3			[1]
(DHT10690) クレーン付台船45~50t吊		日			第0002号単価表 [1]
(DHT11250) 引船鋼D 450PS型		日			第0003号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 材料割増率	25		25 %		
J02 引船計上の有無	2		有り		
J03 作業半径の指定	1		16m未満		
J04 クレーン付台船の規格	1		45~50t吊		
J05 引船の規格	1		鋼D 450PS型		
J06 水深区分	1		10m未満		
J07 施工規模区分	2		1,000m3~5,000m3未満		
J08 全体数量に対する対象数量の割合	0.18		0.18		

第0031号 単価表  
DH109092 瀬取り投入(自積方式)

1,000 m3 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Y300004700) -00009 捨石 (5~50kg/個) 火成岩	1,250	m3			[1]
(DHT10690) クレーン付台船45~50t吊		日			第0029号単価表 [1]
(DHT11250) 引船鋼D 450PS型		日			第0003号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 材料割増率	25		25 %		
J02 作業半径の指定	1		16m未満		
J03 クレーン付台船の規格	1		45~50t吊		
J04 引船の規格	1		鋼D 450PS型		
J05 水深区分	1		10m未満		
J06 施工規模区分	2		1,000m3~5,000m3未満		
J07 全体数量に対する対象数量の割合	0.16		0.16		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10390) バックホウ浚渫船鋼D 1.0m3		日			第0033号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma[1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ浚渫船の規格	1		鋼D 1.0m3		
J02 バックホウ浚渫船一時退避の有無	1		無し		
J03 1日当りの退避回数			回/日		
J04 土質分類	3		1:1混り土砂		
J05 N値、状態	3		30未満		
J06 施工区域区分	2		やや悪い		
J07 海象条件区分	1		普通		
I10 引船の数量			日		

第0033号 単価表

DHT10390

バックホ浚渫船鋼D 1.0m3

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M300390000) バックホ浚渫船 D 1.0m3		時間	【損料】		
(M300390000) バックホ浚渫船 D 1.0m3		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転時間	0		0 時間		

第0034号 単価表  
DH108020 ブロック転置

93 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20880) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0035号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 施工区分	1	陸上			
J02 ブロック質量	7.36	7.36 t/個			
J03 ウィンチ移動の有無	1	無し			
J04 クレーンの指定	1	標準			
J05 陸上クレーンの機種	1	ラフテレンクレーン			
J06 ラフテレンクレーンの規格	2	(油圧伸縮ジブ型)35t吊			
I12 労務編成	1	玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合			

第0035号 単価表  
DHT20880 ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)35t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L301010280) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 35t吊		日	【賃料】		
合 計					
	1	日			円/日

第0036号 単価表  
DH108040 ブロック横持ち

58 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20880) ラフテレンクレーン(排出ガス対策型)(油圧伸縮ジブ型)		日			第0035号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック質量	7.36		7.36 t/個		
J02 クレーンの指定	1		標準		
J03 クレーンの機種	1		ラフテレンクレーン		
J04 ラフテレンクレーンの規格	2		(油圧伸縮ジブ型) 35t吊		

第0037号 単価表

DH115050

ブロック撤去、据付・仮置(海上・一連方式)

29 個 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10540) 起重機船(非航旋回)鋼D 120t吊		日			第0038号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	1		仮置		
J02 ブロック種類	3		異形ブロック[被覆、消波]		
J03 ブロック質量	7.36		7.36 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J07 起重機船(非航旋回)の規格	1		鋼D 120t吊		
J08 引船の規格	4		鋼D 700PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	2		1,000t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	1		玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合		

第0038号 単価表

DHT10540

起重機船(非航旋回)鋼D 120t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(φ-リ-)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M300540000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 120t吊		時間	【損料】		
(M300540000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 120t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	3		6時間		
J04 運転時間	0		0 時間		



第0039号 単価表

DH115050

ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)

29 個 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10540) 起重機船(非航旋回)鋼D 120t吊		日			第0038号単価表 [1]
(DHT11290) 引船鋼D 700PS型		日			第0013号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	1		仮置		
J02 ブロック種類	3		異形ブロック[被覆、消波]		
J03 ブロック質量	7.36		7.36 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J07 起重機船(非航旋回)の規格	1		鋼D 120t吊		
J08 引船の規格	4		鋼D 700PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	2		1,000t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	2		玉掛・玉外のどちらか水中の場合		

第0040号 単価表  
 SJ0010 水中削孔

10 箇所 当り  
 適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	2	人			[1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊	2	日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.1	1	式			
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0041号 単価表  
DHL15050 ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)

39 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10700) クレーン付台船80t吊		日			第0042号単価表 [1]
(DHT11260) 引船鋼D 500PS型		日			第0043号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	1		仮置		
J02 ブロック種類	3		異形ブロック[被覆、消波]		
J03 ブロック質量	2		2 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	1		クレーン付台船		
J06 クレーン付台船の規格	1		80t吊		
J08 引船の規格	1		鋼D 500PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	1		700t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	2		玉掛・玉外のどちらか水中の場合		

第0042号 単価表  
DHT10700 クレーン付台船80t吊

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010130) -00002 軽油 1.2号(船舶用)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M302767000) クローラークレーン[機械駆動式ウインチ・ラジジブ型] 80t吊		日	【損料】		
(M302767000) クローラークレーン[機械駆動式ウインチ・ラジジブ型] 80t吊		供用日	【損料】		
(M301572000) 台船(クレーン付台船用) 700t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	3		6時間		
J04 運転時間	0		0 時間		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(α-リ)		l			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301100000) 引船[鋼製] D 500PS型		時間	【損料】		
(M301100000) 引船[鋼製] D 500PS型		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	1		2時間		
J04 運転時間	0		0 時間		
J05 就業時間	1		8時間		

第0044号 単価表  
DH115040 ブロック撤去(1スイング内)

32 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10570) 起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊		日			第0045号単価表 [1]
(DHT11310) 引船鋼D 1000PS型		日			第0046号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 作業種類	1	撤去・仮置			
J02 ブロック種類	2	本体ブロック[本体方塊・直立消波・蓋ブロック]			
J03 施工区分	2	海上			
J04 ブロック質量	43.65	43.65 t/個			
J05 ウィッチ移動の有無	1	無し			
J06 クレーンの指定	1	標準			
J10 起重機船等の船種	2	起重機船(非航旋回)			
J12 起重機船(非航旋回)の規格	4	鋼D 250t吊			
J13 引船の規格	6	鋼D 1000PS型			
J14 労務編成	2	玉掛・玉外のどちらか水中の場合			

第0045号 単価表

DHT10570

起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊

1 日 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ローリ-)		L			
(R3004) 船団長		人			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M300570000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 250t吊		時間	【損料】		
(M300570000) 起重機船[旋回・ディーゼル式] D 250t吊		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	3		6時間		
J04 運転時間	0		0 時間		

第0046号 単価表  
DHT11310 引船鋼D 1000PS型

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ロ-リ-)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301150000) 引船[鋼製] D 1,000PS型		時間	【損料】		
(M301150000) 引船[鋼製] D 1,000PS型		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転・供用の指定	1		運転1日当り		
J02 運転時間の指定	1		標準		
J03 運転日当りの運転時間	1		2時間		
J04 運転時間	0		0 時間		
J05 就業時間	1		8時間		



第0047号 単価表  
DH115040 ブロック撤去(1スイング内)

32 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10570) 起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊		自			第0045号単価表 [1]
(DHT11310) 引船鋼D 1000PS型		日			第0046号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	1		撤去・仮置		
J02 ブロック種類	2		本体ブロック[本体方塊・直立消波・蓋ブロック]		
J03 施工区分	2		海上		
J04 ブロック質量	49.61		49.61 t/個		
J05 ウィンチ移動の有無	1		無し		
J06 クレーンの指定	1		標準		
J10 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J12 起重機船(非航旋回)の規格	4		鋼D 250t吊		
J13 引船の規格	6		鋼D 1000PS型		
J14 労務編成	3		玉掛・玉外のどちらも水中の場合		

第0048号 単価表

DH115050 ブロック撤去、据付・仮置(海上一連方式)

39 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10700) クレーン付台船80t吊		日			第0042号単価表 [1]
(DHT11260) 引船鋼D 500PS型		日			第0043号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業種類	1		仮置		
J02 ブロック種類	3		異形ブロック[被覆、消波]		
J03 ブロック質量	2		2 t/個		
J04 クレーンの指定	1		標準		
J05 起重機船等の船種	1		クレーン付台船		
J06 クレーン付台船の規格	1		80t吊		
J08 引船の規格	1		鋼D 500PS型		
J09 起重機船等の最大積載質量	1		700t		
J10 往復平均えい航距離	1.7		1.7 km		
J11 労務編成	1		玉掛・玉外のどちらも陸上(水上)の場合		

第0049号 単価表  
DH142120 ブロック据付(1スイング)

32 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10570) 起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊		日			第0045号単価表 [1]
(DHT11310) 引船鋼D 1000PS型		日			第0046号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma[1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック種類	2		本体方塊・直立消波・蓋ブロック		
J02 施工区分	2		海上		
J03 ブロック質量	43.65		43.65 t/個		
J04 ウィンチ移動の有無	1		無し		
J05 クレーンの指定	1		標準		
J09 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J11 起重機船(非航旋回)の規格	4		鋼D 250t吊		
J12 引船の規格	6		鋼D 1000PS型		
J13 労務編成	2		玉掛・玉外のどちらか水中の場合		

第0050号 単価表  
DH142120 ブロック据付(1スイング)

32 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT10570) 起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊		日			第0045号単価表 [1]
(DHT11310) 引船鋼D 1000PS型		日			第0046号単価表 [1]
(DHT11480) 潜水士船D 180PS型 3~5t吊		日			第0004号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック種類	2		本体方塊・直立消波・蓋ブロック		
J02 施工区分	2		海上		
J03 ブロック質量	49.61		49.61 t/個		
J04 ウィンチ移動の有無	1		無し		
J05 クレーンの指定	1		標準		
J09 起重機船等の船種	2		起重機船(非航旋回)		
J11 起重機船(非航旋回)の規格	4		鋼D 250t吊		
J12 引船の規格	6		鋼D 1000PS型		
J13 労務編成	3		玉掛・玉外のどちらも水中の場合		

第0051号 単価表  
DH108080 消波ブロック据付(海岸)

10 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(DHT10730) クレーン付台船(海岸関連)45~50t吊		日			第0019号単価表 [1]
(DHT11380) 引船(海岸関連)鋼D 450PS型		日			第0020号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.005$	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック実質量	2		2 t		
J02 片道運搬距離	1.7		1.7 km		
J03 設定方法	1		標準		
J04 起重機船等の船種	1		クレーン付台船		
J05 クレーン付台船の規格	1		45~50t吊		
J07 引船の規格	1		鋼D 450PS型		
J08 水中設置の有無	1		無し		

第0052号 単価表  
DH108080 消波ブロック据付(海岸)

10 個 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(R0114) 運転手(特殊)		人			[1]
(DHT10730) クレーン付台船(海岸関連)45~50t吊		日			第0019号単価表 [1]
(DHT11380) 引船(海岸関連)鋼D 450PS型		日			第0020号単価表 [1]
(DHT11500) 潜水土船(海岸関連)D 180PS型 3~5t吊(被覆)		日			第0021号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ブロック実質量	2	2 t			
J02 片道運搬距離	1.7	1.7 km			
J03 設定方法	1	標準			
J04 起重機船等の船種	1	クレーン付台船			
J05 クレーン付台船の規格	1	45~50t吊			
J07 引船の規格	1	鋼D 450PS型			
J08 水中設置の有無	2	有り			

第0053号 単価表 機材構成比情報  
 CB224430 コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

1 孔 当り  
 適用年版 T0201

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリート穿孔機[電動式コアホーリングマシン] 簡易仕様型 最大穿孔径25cm	M002015008		【損料】		M002015008
発動発電機[カプリコンデンサ駆動] 3kVA	L001110002		【賃料】		L001110002
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
ダイヤモンドビット 90.8mm スタンダード	Z006531003				Z006531003
カリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
標準単価		積算単価			
	1 孔	当り		円/孔	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 削孔径	3		77mm以上90mm未満		
J02 削孔深さ	2		200mm以上400mm未満		

第0054号 単価表  
 SJ0030 金網 (フェンス) 撤去

100 m 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.3	人			
(R0102) 普通作業員	5.05	人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0055号 単価表 機労材構成比情報  
 CB420840 金網・支柱(立入防止柵)

1 m 当り  
 適用年版 T0201

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 基礎種別	1	基礎ブロック			
J03 支柱間隔	2	2m			



第0056号 単価表 機労材構成比情報  
 CB420841 金網・支柱(立入防止柵)(材料費)

1 m 当り  
 適用年版 T0201

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
金網柵 丸パイ型亜鉛メッキ(高張力)					Y002064000 -00016
線径2.6mm×網目56mm H=1500	ZP08000000				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	

第0057号 単価表 機労材構成比情報  
 CB227010 殻運搬

1 m3 当り  
 適用年版 T0201

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)	R0115				R0115
軽油	Z006702002				Z006702002
1.2号					
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	

条件名称	入力値	条件値
J01 殻発生作業	1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
J02 積込工法区分	2	人力積込
J03 DID区間の有無	2	有り
J07 運搬距離(km)(DID区間有)	10	8.0km以下
J16 費用の内訳	1	全ての費用

第0058号 単価表  
 SJ0090 えい航費  
 起重機船 120 t 吊

1 回 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段: 前回 下段: 今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0059号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0059号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0059号 単価表  
 DHG190040 えい航費(作業船)

1 回 当り  
 適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	7.9	7.9 浬
J02 被えい航船舶の設定	6	起重機船(非航旋回)
J03 被えい航船舶の規格	44	起重機船(非航旋回)鋼D 120t吊
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	9	鋼D 1000PS型
J12 引船帰港の有無	2	有り

第0060号 単価表

SJ0120

えい航費

バックホウ浚渫船 鋼D1.0m3

1 回 当り

適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0061号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0061号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0061号 単価表

DHG190040

えい航費(作業船)

1 回 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	7.9	7.9 裡
J02 被えい航船舶の設定	20	バックホ浚渫船
J04 被えい航船舶の規格	41	バックホ浚渫船 鋼D 1.0m3
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	1	鋼D 300PS型
J12 引船帰港の有無	1	無し

第0062号 単価表

SJ0100

えい航費

クレーン付台船 80 t 吊

1 回 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0063号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0063号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0063号 単価表

DHG190040

えい航費(作業船)

1 回 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	7.9	7.9 湮
J02 被えい航船舶の設定	16	クレーン付台船
J04 被えい航船舶の規格	23	クレーン付台船80t吊
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	9	鋼D 1000PS型
J12 引船帰港の有無	2	有り

第0064号 単価表

SJ0110

えい航費

クレーン付台船 45~50 t 吊

1 回 当り

適用年版 T0201

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0065号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0065号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0065号 単価表

DHG190040

えい航費(作業船)

1 回 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	7.9	7.9 裡
J02 被えい航船舶の設定	16	クレーン付台船
J04 被えい航船舶の規格	22	クレーン付台船45~50t吊
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	8	鋼D 800PS型
J12 引船帰港の有無	2	有り

第0066号 単価表

SJ0140

えい航費  
起重機船 150 t 吊

1 回 当り

適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0067号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0067号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0067号 単価表

DHG190040

えい航費(作業船)

1 回 当り

適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	7.5	7.5 湮
J02 被えい航船舶の設定	6	起重機船(非航旋回)
J03 被えい航船舶の規格	45	起重機船(非航旋回)鋼D 150t吊
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	9	鋼D 1000PS型
J12 引船帰港の有無	2	有り

第0068号 単価表

SJ0070

えい航費  
起重機船 250 t 吊

1 回 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0069号単価表 往路
(DHG190040) えい航費(作業船)	1	回			第0069号単価表 復路
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0069号 単価表

DHG190040

えい航費(作業船)

1 回 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z308000600) 運転費	1	式			
(Z308003700) 損料	1	式			
合 計					
	1	回			円/回

  

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 えい航距離	8.7	8.7 哩
J02 被えい航船舶の設定	6	起重機船(非航旋回)
J03 被えい航船舶の規格	47	起重機船(非航旋回)鋼D 250t吊
J05 被えい航船舶の船団長数		人
J06 被えい航船舶の高級船員数		人
J07 被えい航船舶の普通船員数		人
J08 被えい航船舶等の供用日当り損料		円
J09 同時えい航隻数		隻
J10 えい航用引船1の規格	9	鋼D 1000PS型
J12 引船帰港の有無	1	無し

第0070号 単価表  
DH190220 汚濁防止柵設置

1 基 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q302301010) 汚濁防止柵設置 陸上クレーン込み(柵寸14×14m級)	1	基			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01	グラブ浚渫船の船種	1	普通地盤用		
J02	グラブ浚渫船(普通地盤用)の規格	1	鋼D 2.5~5m3		
J04	汚濁防止柵の規格	1	2.5~5m3用 14×14m		

第0071号 単価表  
DH190230 汚濁防止柵撤去

1 基 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q302302010) 汚濁防止柵撤去 陸上クレーン込み(柵寸14×14m級)	1	基			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01	グラブ浚渫船の船種	1	普通地盤用		
J02	グラブ浚渫船(普通地盤用)の規格	1	鋼D 2.5~5m3		
J04	汚濁防止柵の規格	1	2.5~5m3用 14×14m		



第0072号 単価表  
 SJ0040 汚濁防止膜損料等

1 式 当り  
 適用年版 T0201  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH190150) 汚濁防止膜設置	56	m			第0073号単価表
(DH190160) 汚濁防止膜撤去	56	m			第0074号単価表
(SJ0050) 汚濁防止膜賃料	2.8	スパン			第0075号単価表
(DH190190) 保守管理	1	式			第0076号単価表
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0073号 単価表  
 DH190150 汚濁防止膜設置

120 m 当り  
 適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q302202010) 汚濁防止膜設置 陸上クレーン込み	120	m			
合 計					
	1	m			円/m

第0074号 単価表  
DH190160 汚濁防止膜撤去

120 m 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q302203010) 汚濁防止膜撤去 陸上クレーン込み	120	m			
合 計					
	1	m			円/m

第0075号 単価表  
SJ0050 汚濁防止膜賃料

1 スパン 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0020) 汚濁膜基本料	3	m			
(TJ0030) 汚濁膜加算額	20	日・m			
合 計					
	1	スパン			整数止め切捨て 円/スパン

第0076号 単価表  
DH190190 保守管理

1. 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11470) 交通船FRP D 70PS型 3.0t		日			第0077号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業船の選定	1		交通船(FRP D 70PS型)		
J02 施工延長	56		56 m		
J03 対象期間	14		14 日		

第0077号 単価表  
DHT11470 交通船FRP D 70PS型 3.0t

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ロ-リ-)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(M301280000) 交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT		日	【損料】		
(M301280000) 交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 運転・供用の指定	1	1	運転1日当り		
J02 労務構成の指定	1	1	1名船員		

第0078号 単価表  
SJ0060 汚濁防止膜賃料

1 式 当り  
適用年版 T0201  
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 汚濁防止膜基本料単独7ポートφ300 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	1	スパン			
(TJ0050) 汚濁防止膜加算額単独7ポートφ300 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	8	スパン・日			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0079号 単価表  
DH190190 保守管理

1 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11470) 交通船FRP D 70PS型 3.0t		日			第0077号単価表 [1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業船の選定	1	交通船(FRP D 70PS型)			
J02 施工延長	20	20 m			
J03 対象期間	5	5 日			

第0080号 単価表  
DH190280 安全監視船

1 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT11522) 安全監視船FRP D 180PS型		日			第0081号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ[1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 安全監視船(FRP D 180PS型)計上の有無	2	有り			
J02 安全監視船(FRP D 260PS型)計上の有無	1	無し			
J03 国際VHF装備の有無	1	無し			
J04 運転日数	74	74 日			
J05 就業時間	1	8時間			

第0081号 単価表  
 DHT11522 安全監視船FRP D 180PS型

1 日 当り  
 適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010170) -00003 重油 A重油(ロ-リ-)		L			
(R0126) 高級船員		人			
(R0127) 普通船員		人			
(M301280100) 交通船[FRP製] D 180PS型 10.0GT		日	【損料】		
(M301280100) 交通船[FRP製] D 180PS型 10.0GT		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転時間の指定	1		標準		
J02 運転日当りの運転時間	1		6時間		
J03 運転時間	0		0 時間		
J04 就業時間	1		8時間		

第0082号 単価表  
DH190270 交通整理・巡視・保安

1 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.005	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 交通誘導警備員A計上の有無	1	無し			
J02 交通誘導警備員A		人			
J03 交通誘導警備員B計上の有無	2	有り			
J04 交通誘導警備員B	4	4人			

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
M304081000 -00018	汚濁防止柵(巻上ウインチ無、簡易型)〔鋼 2.5～5m3用 14×14m〕	供用日	T0201	31,500	機械器具 損料	全間接費対 象	
TJ0010	貨物自動車運賃 4t車(片道) 10kmまで	台	T0201	9,300	特殊単価 等	現場、一般 対象	部独自
TJ0020	汚濁膜基本料	m	T0201	13,100	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0030	汚濁膜加算額	日・m	T0201	195	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0040	汚濁防止膜基本料単独ポートφ300 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	スパン	T0201	88,750	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0050	汚濁防止膜加算額単独ポートφ300 引張強さ1000以上2000未満(N/3cm)	スパン・日	T0201	1,240	機械器具 損料	全間接費対 象	部独自
TJ0060	施工実態調査 モニタリング調査・石材等投入均し工	工種	T0201	25,700	特殊単価 等	現場、一般 対象	部独自
TJ0070	施工実態調査 モニタリング調査・ブロック据付撤去工	工種	T0201	25,700	特殊単価 等	現場、一般 対象	部独自
TJ0080	施工実態調査 詳細調査・バックホウ浚渫工	工種	T0201	83,100	特殊単価 等	現場、一般 対象	部独自
TJ0090	水質調査	式	T0201	933,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	別添設計積算書参 照
Y002064000 -00016	金網柵 丸パイプ型亜鉛メッキ(高張力) 線径2.6mm×網目56mm H=1500	m	T0201	4,640	資材単価	全間接費対 象	部独自
Y300004700 -00001	捨石(30～200kg) 火成岩、横須賀港～三崎漁港	m <sup>3</sup>	T0201	5,800	資材単価	全間接費対 象	
Y300004700 -00009	捨石(5～50kg/個) 火成岩	m <sup>3</sup>	T0201	5,800	資材単価	全間接費対 象	特別調査
Y300203800 -00011	防砂シート	m <sup>2</sup>	T0201	5,800	資材単価	全間接費対 象	特別調査
Y300203800 -00012	防砂板	m <sup>2</sup>	T0201	6,300	資材単価	全間接費対 象	特別調査
Z301010080 -00008	鋼板 T=6.0mm B=65mm	kg	T0201	124	資材単価	全間接費対 象	部独自
Z304010130 -00002	軽油 1.2号(船舶用)	L	T0201	83	資材単価	全間接費対 象	
Z304010170 -00003	重油 A重油(ローリー)	L	T0201	62	資材単価	全間接費対 象	




令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

設 計 書 番 号	年度 01	
事 業 所 名	横須賀市港湾部	
( 工 事 ・ 業 務 ) 名	令和元年度 大津地区護岸築造工事 (水質調査内訳)	
( 工 事 ・ 業 務 ) 箇 所	横須賀市三春町4丁目地先	
(河川・路線・区域)名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期		
設 計 金 額	( 円 )	
設 計 概 要	円	
( 起 工 ・ 変 更 ) 理 由		

令和 01 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<支出科目>

款	
項	
目	
節	
細節	

<合併区分情報>

合併処理設定	しない
	区 分 1
	区 分 2
	区 分 3
	区 分 4
	区 分 5
	区 分 6
	区 分 7
	区 分 8
	区 分 9

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 01 年度 積算諸条件調書( 当初 )

経費等情報	レ	設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%		
	レ	測量業務				
		磁気探査業務	委託先/α、β			
		土質調査業務	施工管理費			
		土質調査業務(解析)	委託先/α、β			
	係数ランク			ランク1		
	[港湾]設計業務等標準積算基準書 適用年版			令和01年度 適用		
資材等単価表 適用年版			令和02年1月1日基準			
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考	

(その他情報欄)



# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務							
測量調査費			1	式			
成果			1	式			●基本設計
成果			1	式			第 1001 号 内訳書
事務用品費 (率分)			1	式			●基本設計
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
設計業務価格			1	式			
測量業務							
水域環境調査業務			1	式			
水質・底質調査			1	式			●水質・底質調査
水質・底質調査			1	式			第 2001 号 内訳書

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
業務成果品費 (率分)							●水質・底質調査 製本部数：2部
			1	式			
直接測量費計							
			1	式			
諸経費							
			1	式			
測量業務価格							
			1	式			
合計業務価格							
			1	式			
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
業務委託料							
			1	式			

第1001号 内訳書  
成果

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH501860) 報告書作成		式			第1001号単価表
	1				
合 計					

第2001号 内訳書  
水質・底質調査

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 水質調査		式			第2001号下内
	1				
(AMA0020) 分析		式			第2002号下内
	1				
合 計					

第2001号 下位内訳書  
AMA0010 水質調査

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SDH501880) 採水					第2001号単価表
	33	地点			
(DH501830) 試料運搬					第2003号単価表
	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第2002号 下位内訳書  
AMA0020 分析

1 式 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 浮遊物質量 (SS)					
	12	検体			
(TJ0020) 濁度					
	33	検体			
合 計					
	1	式			円/式



名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(ZS7H30020) 事務用品費 労務費の% Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 調査・項目の指定	1		水質調査(生活環境+その他の項目)		
J02 水質調査総地点数	3		3 地点		
J03 底質調査総地点数			地点		

第2001号 単価表  
SDH501880 採水

18.8 地点 当り  
適用年版 T0201

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L	1	日			第2002号単価表 [1] 0010
(R0603) 測量技師	1	人			[1] 0030
(R0604) 測量技師補	1	人			[1] 0040
(R0605) 測量助手	2	人			[1] 0050
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			0060
合 計					
	1	地点			整数止め切捨て 円/地点

第2002号 単価表  
DHT22620 交通車ライトバン 2L

1 日 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010050) -00001 カッポン レキユーラー		L			
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		時間	【損料】		
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転日当りの運転時間	1	2時間			

第2003号 単価表  
DH501830 試料運搬

1 式 当り  
適用年版 T0201

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0604) 測量技師補		人			
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L		日			第2004号単価表
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 往復平均距離	1	50km未満			
I02 運搬回数	8	8回			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010050) -00001 ガソリン レギュラー		L			
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		時間	【損料】		
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
I01 運転日当りの運転時間	4	6時間			

